

海賊対処の第12次派遣部隊がソマリア沖・アデン湾に向け出港

～ 派遣海賊対処行動水上部隊（第12次隊）出港行事の様相 ～

ソマリア沖・アデン湾における海賊対処のための第12次派遣水上部隊が、5月11日、12日にそれぞれ横須賀（神奈川県）、佐世保（長崎県）両基地を出港した。

同部隊は、第5護衛隊司令（山崎浩一 1等海佐）の指揮の下、護衛艦「さわぎり」（西澤俊樹艦長）および同「いかづち」（鈴木雅博艦長）、乗員約400名（海上保安官8名同乗）により編成され、現地到着次第、第11次派遣部隊の護衛艦「むらさめ」・「はるさめ」に代わり、護衛活動を開始することとなる。

両基地で行われた出港行事では、田中防衛大臣（佐世保）、河野自衛艦隊司令官（横須賀）より、派遣隊員への訓示などが述べられた。

当協会からは、横須賀に内藤日本郵船専務経営委員、五十嵐当協会副会長他、佐世保に佐々木川崎汽船専務執行役員、半田当協会常務理事他が出席し、派遣部隊の指揮官らに花束を贈呈するなど、新たにソマリア沖・アデン湾に赴く護衛艦の乗員の方々に感謝の意を表した。

（海務部 河本）

佐世保出港行事



派遣隊員に訓示を行う田中防衛大臣



山崎第5護衛隊司令に花束を贈呈する佐々木川崎汽船専務執行役員



出港する護衛艦「さわぎり」



出港を横断幕とともに見送る当協会関係者

横須賀出港行事



派遣隊員に訓示を行う河野自衛艦隊司令官



派遣隊員に花束を贈呈する内藤日本郵船専務経営委員



出港する護衛艦「いかづち」



出港を横断幕とともに見送る当協会関係者